

もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にこよう!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com

10
神無月

NO 291 / 2021

コロナが終息を迎え、健康が支えられ、いつもの暮らしが戻りますように。

contents

- ★10月例会案内：10月24日
「スクウスクウの森」里道整備
..... 2
- ★9月例会報告：秋武
・「神ノ倉山公園」整備
..... 3
- ★9月部会報告：
里山部会：岩田
クラフト部会：佐藤
..... 4
- ★樹木いきいき講座：藤原
・今月のひと枝：ナツメ
..... 5
- ★10月・各部の活動予定他
..... 6



9月例会：神ノ倉山公園整備。朝のミーティングの後はラジオ体操。

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆中外工業株式会社
- ◆ゆめみらい株式会社
- ◆こだまクリニック
- ◆イオングループ
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆株式会社東和テクノロジー
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ◆公益社団法人広島県みどり推進機構

〈 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 〉

もりメイト倶楽部
HIROSHIMA

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり**：健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く**：森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ**：人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える**：恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

全国林業普及協会会長賞、広島ユネスコ活動奨励賞、広島県知事賞、広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」その他受賞歴多数。

案内



10月例会



スクウスクウの森活・実行委員会交流事業

『^{りどう}里道整備&クラフト体験』 《担当：4班》

～地域の皆さんと共に妙國寺スクウスクウの森裏山から 白木街道へ抜ける
^{いにしえ}古の道を整備します。午後からは一緒に木工クラフトを行います～

◆日 時：10月24日（第4日曜）9時半～少雨決行
※担当班のメンバー&リーダーは8時半までに現場へ集合して下さい。

◆会 場：【妙國寺 スクウスクウの森】安佐北区白木町秋山 1479
※場所の分からない方は、セブンイレブン白木三田店に9時に集合して下さい。

◆持参物：山の道具・水筒・名札・300円(食事代)
※昼食は、地域の方々が「おむすびと汁物」を準備して下さいます。
《マスクも忘れずに!》

◆申込み：10月18日（月）までに各班長へ連絡。
※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は
事務局へ電話かメールでご連絡下さい
090-6419-7531 : info@morimate-ch.com



^{あずまや}昨年10月には四阿をつくりました。今年^{りどう}は里道に挑戦です。
(作業を終えて記念撮影:2020年10月例会にて)

妙國寺裏山「スクウスクウの森」は、自然を学び大切にする教育の場として活用されています。今月の例会では、古くから暮らしを支える道として使われていた道幅約1.5^{りどう}mの里道の整備を行います。距離は0.8～1km。支障木や枯損木を伐採し、豊かな自然に恵まれた道の再生を目指します。

午後からは、地域の皆さんと一緒に木工クラフトの指導を兼ねて製作を楽しみましょう。
秋のひと時、気持ちのいい汗をながしませんか？

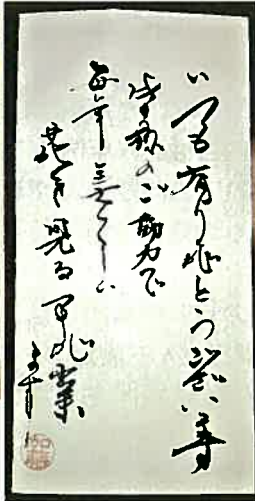
11月例会は黄金山山頂エリアの整備を第3日曜【21日】に行います。詳細は11月号にて。



神の倉山は標高561m。山の頂上付近一帯を公園として整備したのが「神ノ倉山公園」です。6月にはハンカイソウが谷を埋め尽くし、黄色の絨毯となるでしょう。長年管理されておられる加藤さんは「私の誇りです。みなさんのおかげで、見事なハンカイソウが咲きます」とおっしゃって下さいました。



神ノ倉山をこよなく愛する加藤さん。右のお手紙も。「いつもありがとうございます。皆様のご協力で毎年美しい花を見る事が出来ます。加藤」



草刈りを終えたハンカイソウ咲く谷。

久しぶりの例会担当！早朝6時起床で7時出発。道路沿いに咲き誇る「彼岸花とススキ」に癒されながら一路神の倉山へ・・・。進入路の3か所に目印の幟を設置し8時半に現場到着一番乗り！と思いきや、そこには黙々と道路を掃く加藤さん。私たちが来るからと綺麗にされていたのです。その姿はまるで仙人のようでした。その後、次から次と到着するメンバーに手伝ってもらい会場設定を終え、開会式に備えます。8時半から9時半迄に各班のリーダーへ担当現場の説明を済ませ、同時進行で班員による受付とコロナ対策で体温測定と記録を実施。

定刻の9時半開会式で「神の倉山」の管理を担っておられる加藤さんと山本理事長の簡潔な挨拶を頂いた後、スケジュールに沿って班編成及び作業内容を確認し、掛け声によるラジオ体操・・・。各グループによるオリエンテーションの後、10時頃から作業に入る。刈払い機とチェーンソーの高回転音の中、午前中はメンバーの協力した作業で、事故なく無事に作業終了。

12時からは各々がソーシャルディスタンスを保ちながら休憩昼食。デザートには原田(澄)さんから「ポポー」の実の提供がありました。食べ損ねた人は10年後に秋武まで言って下さ～い。我が家で苗が育っています。

さて、午後からの作業でB班は、午前中に作業を達成したA班から支援を受け作業を達成。また、C班は丸山展望台の「アセビ(馬酔木)」の除伐と丸山展望台周回道他草刈りを終了し作業を達成。D班は午前午後共に丸山展

望台の景観をよくする為に「手のこ」だけで「アセビ」等の雑木をひたすらに除伐したのです。頭が下がります。

14時20分頃に全ての活動を終了し、自分で使った道具の手入れを済ませた後、反省会を実施。ヒヤリハットの報告はなく、本日の例会初参加の真鳥華苗さんには「初めてで昨夜は、緊張して眠れなかった」、柴田勝実さんには「初めてで不安だった」、学生ボランティアの岩田海莉さんは「初めての経験だったが楽しめた。」また大野美咲さんには「安全に楽しめたのでまた参加したい」とそれぞれ嬉しい感想をいただきました。

担当班長からも一言、初参加者の皆様から「二度と参加しません！」との言葉が無かった事、「仙人の加藤さん」からの差し入れ、皆さんに心から御礼申し上げます。くれぐれもお元気で～！またの参加を首を長くしてお待ちしてま～す！



例会初参加のみなさん。真鳥さん岩田さん大野さん柴田さん



9月里山部会

部会長：岩田 幸信

12日(日)：スクウスクウの森&小川フィールド 参加者18名



ガラスや陶器が散乱。回収しました。

当日は天気にも恵まれ、9時前から倶楽部員が続々と到着。それぞれ検温、体調確認を済ませミーティングを行いました。『妙園寺』のご住職、『スクウスクウの森活実行員会』の中重さんからご挨拶をいただいた後それぞれのグループに別れて作業を開始。また、同時に小川フィールドでは、竹炭の窯出しを3名が担当し作業に当たりました(午後から合流)。この日は緊急事態宣言中でもあり、一般作業は午前中で終了と致しました。

作業内容は、昨年例会で伐倒したアカマツの製材、また以前から指摘されていたガラスや陶器のゴミの回収、10月例会予定の場所の



知恵を出し合い簡易製材機を使用

確認をスクウスクウの森活実行委員会の中重さんと行いました。

小川フィールドの竹炭の窯出しは、焼け具合もよく、炭焼き担当の北田さんも満足のいくものが出来たようです。ガラス・陶器の回収も分別して完了。10月例会の場所の下見も入念に行い、マーキング及びゾーニングも午前中で終了しました。午後からアカマツの製材を、セブンイレブン財団から寄贈されたチェーンソーを、お披露目を兼ねて行いました。思いの他取扱いに苦労しましたが、14時までには製材を終了。製材したアカマツは乾燥を待ち^{乾燥}に設置するのみとなりました。

今回は、安佐北区三田にある小川フィールドで10月10日(日)に行います。



上等な竹炭が仕上がりました

9月クラフト部会

部会長 佐藤 謙治

★9月部会は8月の土石流復旧と、里山からの風が秋の匂いを運んでくる中、季節の変化を感じながらクラフト部材製作に汗を流しました。★

- 1) 9月の初旬、土石流で山が荒れ食料が少ないのか、作業場のすぐ近くにウリ坊がミミズなど食みに来て、部員4~5人で声かけるも、黙々と警戒心無く食む行動のその純粋さに和みました。
- 2) 基地(安佐南区山本町鹿ヶ谷)へのアクセス道路崩壊部の広島市の復旧作業が9月初旬より始まり中旬には完了しました。活動に支障きたすのではと気をもんでいましたが、広島市の迅速な対応に感謝しています。
- 3) 作業小屋内にスズメバチが2か所(20cm)・(30cm)巣作りしており駆除しました。
- 4) 「秋のグリーンフェア」・「森の市」に出展のために、クラフト部材の加工と準備を行いました。

*昼間出現のウリ坊、スズメバチの巣2か所。30cmの大きな巣は小屋の天井に。発見者佐渡さん。先月より5~6回小屋に出入りし作業しましたが、気づくことなく見てゾクッとしました。流石のベテラン末本さん!無事駆除して下さいました。8月のお盆休みから土石流災害と、人が里山に入らない期間が長くなると里山の荒廃が一気に進むことを体感した9月でした。



1



2



3



4



下刈りと樹や竹の伐り旬について ~下刈りは梅雨が終わるころ・木は葉を落とすころ・竹は晩秋~

植物は光合成で養分をつくり生長するので、最も勢いを増すのは日照時間の長い夏至の前後です。日本では、この頃に梅雨と重なり、十分すぎる水が供給されるので、草木は旺盛に育ちます。7月後半になると伸びきった感じになり、お盆を過ぎると生長はゆるやかになり、晩秋になると茎も傾き休眠期に入ります。

薪炭材やシイタケのホダ木用に伐った樹の萌芽更新や新しく植えた木は、放置すると雑草や雑木、つる植物に日光を遮られ養水分を奪われて健全に育たなくなります。そこで養分を使い切って、養分を蓄え始めるタイミング、梅雨が終わる頃下刈りをします。年に2回の草刈りなら梅雨の初期と10月の草が傾く前がいいと思います。

夏のお盆を過ぎると樹の生長は急速に弱まります。私たち人間よりも樹の季節感は一歩早いようです。秋には水を吸い上げるのを止め落葉樹は葉を落

とし始めます。この頃が樹の伐り時です。

タケも春や夏に伐ると、虫が入るし長持ちしません。やはり伐り旬は晩秋です。霜が降りる直前までの1~2週間がいいということです。

「新月の木」というのがあります。11月と12月の下弦から新月に至る一週間に伐ると、腐らない、反らない、虫がつかない、火が燃え付かない、空気を浄化する、と。これを読んだみなさんは信じますか？



今ひと枝

原田 澄



ナツメ(棗)

<クロウメモドキ科・ナツメ属>

中国原産の落葉小高木。高さ10mに達する。葉は、3~7cmのややゆがんだ卵形で三行脈が目立ち光沢を帯び、縁には鈍い鋸歯がある。長枝には托葉が変化した1対のトゲが付くがトゲの無い型(栽培品種)も多い。初夏、黄緑色の小さな花を咲かせ実を結ぶ。実は2~3cmの楕円形で、秋には暗紅色に熟し、薬用や食用に用いる。名の由来は、夏に入って芽が出ること(夏芽)から。材は硬く、使い込むほどに色艶が増すので、茶器や器具などの高級工芸品に使われる。茶器の鬘は、形がナツメの実に似ていることから。...▼近くの庭で小さなナツメの木を見つけた。ツヤツヤの美しい葉、たわわに実るツルリとした可愛らしい薄緑の実、威嚇するような鋭いトゲも。見てるだけですからと、つぶやいて歩を進める▼澄んだ空、風を捉えたススキ。足もとにはノコンギクやイヌタデ。アキノノゲシも楚々と揺れる。素敵な出合いは歩くほどに。

~佐伯区湯来町 2021・10月~



-10月- 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

10月～11月のイベント&木育活動

- 【皆さん、お出かけください!!】
- 10月30(土)、31(日) **秋のグリーンフェア**
: 広島市植物公園
 - 11月3日(水・祝) **森の市**: 広島市森林公園
【木育活動(木工クラフト他)】
 - 10月8日(金): 太田川学校間交流事業 (向原)
 - 10月9日(土): 児童デイサービスゆうゆう白鳥
 - 10月17日(日): 第1回どんぐり塾



広島広域都市圏の魅力を発見する RCCの人気番組に、山本恵由美理事長が出演!! ご覧ください!!

RCCテレビ「元就。二百万一心」

放映日時: 10月23日(土)

夜9:54~



～木工クラフトを楽しみたい方お待ちします～

■10月は「秋のグリーンフェア」・「森の市」の
出展作品の制作と準備をします。毎週土曜日活
動しています。

■連絡先: 佐藤 090-1682-6305
satoken069@yahoo.co.jp



11月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

- 日時: 11月2日(火) 18:00~20:00
- 場所: 市民交流プラザ 3F

■日時: 10月10日(日) 9:00集合
※10月の活動は、小川フィールドで行います。
環境整備などを予定しています。

■連絡先: 岩田 080-5751-3798



■日時 10月11日(月)
第3回のもりメイトキッズ(11月7日開催予定)
の企画づくりと「安全に学び・遊ぶ」ため体制の
ブラッシュアップを行います。

■場所 袋町市民交流プラザ 18:30~20:30

■連絡先: 佐々木
mamakin0404@yahoo.co.jp



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って
森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材
を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。
私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】: 倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】: 倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

- 【個人会費】: 3,000円
- 【企業会費】: 50,000円

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白鳥支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
《口座名: 特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》